2024年度

工学院大学

編入学　募集要項

Kogakuin University

■先進工学部　■工学部　■建築学部　■情報学部

出願はこちらから
https://www.kogakuin.ac.jp/

工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

目次

【編入学［高等専門学校推薦］】WEB 出願パスワード：kute1887

1．試験概要

アドミッションポリシー …… 2
募集学部・学科・募集人員 …… 4
試験日時・選考方法 …… 5

2．出願

出願資格 …… 6
出願期間 …… 7
出願手順 …… 7
工学院大学マイページの登録 …… 8
入学検定料の支払い方法 …… 9
郵送が必要な出願書類 …… 10
出願の注意事項 …… 12
中国「学位認証」申請について …… 13
受験票と写真票の印刷 …… 14

3．試験

試験場 …… 15
試験時間 …… 15
受験上の注意 …… 15
不測の事態（感染症・自然災害等）による入学試験の対応 …… 16

4．合格発表

合格発表日 …… 17
合格発表方法 …… 17
オンライン合格発表 …… 17

5．入学手続

入学手続 …… 18
高等教育の修学支援新制度（授業料減免、給付型奨学金） …… 18
学費等明細表 …… 19

6．その他

ノート PC の必携 …… 20
入学後のキャンパスと住まい …… 20

7．工学院大学の個人情報の取扱い

8．安全保障輸出管理について

［綴じ込み］志願者調書 …… 23
［綴じ込み］志望理由書 …… 25
［綴じ込み］志願者推薦書 …… 27

1 試験概要　アドミッションポリシー

工学院大学では、多面的基礎学力（数学や英語基礎的運用能力）を有する人物を入学者として受け入れます。志望する分野の科学技術をチームで共に学び、国際社会の中でそれを生かす意欲と関心とを有する人物を入学生として求めます。

先進工学部

先進工学部では、最先端の科学技術を開拓し、持続可能な社会の構築に貢献する技術者・研究者の育成を目指しています。高等学校等で学習する内容（特に数学・理科・英語）に関して十分な知識・技能を有し、多様な人々と積極的にコミュニケーションを取りながら協働して課題に取り組むことができる思考力・判断力・表現力を有し、最先端の科学技術に強い興味・関心を持ち、大学院進学も念頭に置いた学修・研究を通して持続可能な社会の構築に貢献したいと考える意欲あふれる学生を求めます。

先進工学部が求める学生像
－専門分野の最先端の知識と最先端の専門技術に強い興味・関心を持ち、学修・研究を通して持続可能な社会の構築を目指す意欲がある学生。
－自身が有する知識・技能を基に課題を発見・設定し、多様な人々と積極的にコミュニケーションを取りながら論理的に考え解決を目指す人材に成長する意欲がある学生。
－真摯な姿勢で学修・研究に取り組み、多様な意見を認めつつ、技術者・研究者として自己研鑽に励む意欲がある学生。

先進工学部への入学を志望する人は、高等学校等において以下の基礎学力・能力等を身につけておくことが望まれます。
［生命化学科・応用化学科・環境化学科］
－数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Ａ・数学Ｂ）
－理科（物理（物理基礎・物理）、または化学（化学基礎・化学）、または生物（生物基礎・生物））
－英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）
［応用物理学科・機械理工学科］
－数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Ａ・数学Ｂ）
－理科（物理（物理基礎・物理）、または化学（化学基礎・化学））
－英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）

生命化学科

生命化学科では、学生と教員が共に、化学の知識・技術を用いて生命に関わるさまざまな課題に取り組みます。そして、生命化学科で行われている教育と研究を通して社会に貢献できる研究者・技術者を育成します。生命現象と化学の関わりに興味をもち、基礎知識・問題解決力の修得に努め、自ら学問に向き合える学生を求めます。

応用化学科

応用化学科は、化学の力を使って「くらし」を支え「みらい」を拓き持続循環型社会の実現に寄与します。身の回りの素材や食品・バイオ分野の製品開発から、高分子化学、触媒化学、ナノテクノロジー、次世代エネルギーなどの最先端分野で広く活躍できる人材、すなわち、基礎学力と幅広い視野を身につけ応用力を備えた化学技術者や研究者の育成を目指しています。物質と人間生活や地球環境との関わりに強い興味と勉学意欲を持ち、化学の手法を駆使して社会に貢献することを志す学生を求めます。

環境化学科

環境化学科では最先端の化学技術を駆使して、環境を保全する技術や、環境負荷の少ない材料・エネルギー技術を開発することができる技術者・研究者の育成を目指しています。基礎学力と科学的な思考力を備え、実験・実習を通して環境 (大気、水、土壌) の実態を捉えて改善する方法を学び、持続可能な社会に貢献したいと考える積極的な学生を求めます。

応用物理学科

応用物理学科では、物理学の基礎理論を系統的に学びながら現代物理学に対する素養を身につけ、物理を応用することを学びます。そして、現代物理学とその関連分野の課題に対して実践的に取り組み、人間社会のために活用できる技術者や教育・研究者の養成をめざしています。自然界の物理空間における森羅万象の不変的な原理・法則だけではなく、21 世紀に出現した人間社会が創り上げた情報空間における普遍的な現象・規則にも関心を持ち、物理的な考え方や手法を用いて社会に貢献することを志す学生を求めます。

機械理工学科

機械理工学科では、国際的にコミュニケーション力を兼ね備えた世界で活躍できる技術者の育成を目的としています。「基礎・専門工学知識（知識力）」を基盤として、幅広い技術問題を理解できる教育を行い、その上で「ものづくり」を楽しむ学科です。コミュニケーションツールとしての英語の向上を目指し、ロボット、車、医療機器、コンピュータ、クリーンエネルギー、航空宇宙などに興味がある意欲あふれる学生を求めます。

工学部

工学部では、実践的かつ幅広い教育を通じて専門家としての科学と技術を身につけ、論理的かつ多様な視点からものごとを捉え、持続型社会を支える科学技術の発展に寄与する技術者の育成を目指しています。

工学部が求める学生像
－数学・理科・英語などの工学を学ぶうえで必要な基礎学力を有し、社会の基盤としての科学技術に強い関心を持っている学生。
－適切なコミュニケーションを取りながら自分だけでなくチームとしての知識や能力を高めることができる学生。
－技術者としての責務を自覚し国際的に活躍する意欲を持っていることを重視し、自ら積極的に勉学に取り組める学生。

工学部への入学を志望する人は、高等学校等において以下の基礎学力・能力等を身につけておくことが望まれます。
－数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Ａ・数学Ｂ）
－理科（物理（物理基礎・物理）、または化学（化学基礎・化学））
－英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）

機械工学科

機械工学科では、「基礎学力」だけでなく、「豊かな感性」「柔軟な思考力」「自ら学び、自分の能力向上を図る意欲」を有し、「コミュニケーション能力」の素養があり、ものづくりに興味を持つ学生を求めます。人間社会や地球・地域環境に配慮して総合的に物事をとらえ、国際的な視野に立つ幅広い知識と技術者倫理を持って、機械工学の専門領域まで見渡すことができる技術者の育成をめざしています。

機械システム工学科

機械システム工学科では、機械要素と知能を組み合わせて機能化した機械システムの設計や製造、管理などの分野で活躍する技術者の育成を目的とし、機械工学の主要科目をベースに、システム工学、ロボティクス、制御工学などの横断的な科目を学びます。そのため、「基礎学力」だけでなく、「自ら学び、自分の能力向上を図る意欲」を有し、「コミュニケーション能力」などの素養を持ち、ものの仕組みや、動きに興味のある学生を求めます。

電気電子工学科

電気電子工学科では、「エネルギー」、「エレクトロニクス」、「システム」の領域で活躍できる技術者・研究者の育成をめざしています。本学科が対象とする分野は電力、通信、交通、航空、宇宙、環境、医療、安心・安全など多岐にわたり、そこで活躍するには電気磁気、回路、電子物性、システムなどの知識が必要です。そのため、物理・数学の基礎学力を有し、他者と協同して何事にも積極的に取り組める、地球環境と人に優しい心を持つ学生の入学を期待します。

工学院大学では、多面的基礎学力（数学や英語基礎的運用能力）を有する人物を入学者として受け入れます。志望する分野の科学技術をチームで共に学び、国際社会の中でそれを生かす意欲と関心とを有する人物を入学生として求めます。

建築学部

建築学部は、以下のような学生を求めます。
－建築・都市に強い興味がある学生。
－自ら学べる主体性があり、難しい問題にも粘り強く解決へ向けて努力できる学生。
－自分と異なるさまざまな考え方を受け入れ、理解しようとする気持ちがある学生。

建築学部への入学を志望する人は、高等学校等において以下の基礎学力・能力等を身につけておくことが望まれます。

建築は、都市の問題の解決（社会）、最先端の技術（数学・理科）から芸術的デザイン（文化・芸術）まで、さまざまな分野が融合するところです。また人とのコミュニケーション（国語・英語）が必要な分野です。従って建築学部では、1・2 年生は共通カリキュラムで全分野の基礎を学びます。国語、英語、数学、理科、社会を確実にバランスよく学んでおいて下さい。建築学科では、数学や理科の学力・能力が特に求められます。

まちづくり学科

「まち」は建築の集合体であり、多くの人々の生活の場でもあります。まちづくり学科では、建築の基礎を学んだ上で、行政による都市計画から市民主体によるまちづくり、環境と共生したまちや安全・安心に暮らせるまち、さらに広域のランドスケープなどを学びます。建築と関わり、人々の生活と関わりながら、「まち」のことや「まちづくり」のことを学びたいという意欲的な学生を求めます。

建築学科

災害の多発、地球温暖化、高齢化やデジタル技術の活用などの課題の解決が望まれています。建築学科では、これらの課題を解決する新しい建築のあり方を規定するための高度な技術（計画、構造、設備、生産）を学びたいと考える好奇心旺盛な学生を求めます。

建築デザイン学科

用途に適し、機能的で快適な建築を創造する。建築デザイン学科では建築の意匠のみならず、住宅・店舗のインテリアデザイン、高齢者等に配慮した福祉住環境デザイン、重要な建造物の保存・再生に関わるデザインなど、あらゆる空間について学びます。都市や建築、文化や芸術にも興味があり、人を豊かにする建築を学びたい想像力豊かな学生を求めます。

情報学部

情報学部では、高度情報社会の実現に向けた中核となる情報技術者の育成を目指しています。そのために数学、プログラムなどの基礎学力をベースに、専門技術を体系的に学修します。さらに、実験、演習などを通じて、自ら問題を発見し、解決していく能力を身につけます。情報学を基軸として情報・通信の各種システムの仕組みや社会の多くの課題に関心を持ち、自ら積極的に勉学に取り組むことができ、さらにはグローバルに活躍する志を持った学生を求めます。

情報学部が求める学生像
－情報通信技術（ICT）を軸に、高度なシステムを企画・構築・運用することで豊かな社会を築く志を持ち、ICT を支える理論や科学的アプローチにより社会課題の解決に関心を持って学修を進める意欲のある学生。
－問題を発見し、解決する技能を、主体的に多様な人々と連携して身につける能力を持つ学生。
－社会の多様な課題に関心を持ち、立場や意見の異なる人々と協働して作業できる能力を持つ学生。

情報学部への入学を志望する人は、高等学校等において以下の基礎学力・能力等を身につけておくことが望まれます。
－数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Ａ・数学Ｂ）
－理科（物理（物理基礎・物理）、または化学（化学基礎・化学））
－英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）

情報通信工学科

情報通信工学科では、将来の情報通信、情報メディア、情報デバイスに関わる上で必要となる総合的な基礎学力、柔軟な応用力及び創造力を兼ね備えた人材の養成を目標として掲げています。このため、上記 3 分野に必要となる学力を養い、その上で専門教育を修得します。現在は漠然としたものでも構いませんが、情報技術に少しでも興味があり、かつ将来に夢を持ってこの分野に関わる面白い仕事をしてみようという学生を求めます。

コンピュータ科学科

コンピュータ科学科は、情報化社会にはなくてはならないコンピュータの利用を通して、人類社会に快適な生活環境を提供できる技術者の育成を目指しています。今や私たちの社会に欠かせないコンピュータの仕組み・基本技術や、ソフトウェア、コンピュータ応用、情報セキュリティ等への興味を持ち、数学的な基礎学力を持って国際的に活躍することを志す学生を求めます。

情報デザイン学科

情報デザイン学科は、柱としてコンテンツ設計、人間情報処理、知識情報処理の三分野を掲げ、デジタルコンテンツ作成技術を理解し、人の行動を正しく分析でき、情報の効率的・効果的な利用法を的確にデザイン・開発できる技術者の育成を目指しています。豊かなコミュニケーション能力と共に数学的な基礎学力と柔軟な思考力を持ち、学科の掲げる柱を構成する分野に興味と熱意を持って、知識と技術の修得に意欲的に取り組める学生を求めます。

情報科学科

情報科学科では、数学や統計を基盤としたデータ分析技術と、社会や経済の成り立ちに関する知識によって「問題の発見」「問題の分析」を実行し、情報システムの提案、設計、構築によって「問題の解決」に導くことのできる技術者を育成します。そのために、科学、経済、社会の幅広い分野に対して興味を持ち、問題解決のために日々変化する最先端の ICT 技術を継続的に修得し、またその技術を広く実社会に実装する意欲を持った学生を求めます。

募集学部・学科・募集人員

【編入学】

学　部	学　科		募集人員
先進工学部※	生命化学科	2 年次または 3 年次 出願資格①～④ 編入年次 3 年次（ただし、認定単位数および内容を勘案して 2 年次となる場合があります。） 出願資格⑤ 編入年次 2 年次 単位認定方法 出身校において修得した科目、単位数を本学カリキュラムと照合し個別に単位認定を行います。	若干名
	応用化学科		
	環境化学科		
	応用物理学科		
	機械理工学科機械理工学専攻		
工学部	機械工学科		
	機械システム工学科		
	電気電子工学科		
建築学部	まちづくり学科		
	建築学科		
	建築デザイン学科		
	建築学部総合（2 年次編入の場合）		
情報学部	情報通信工学科		
	コンピュータ科学科		
	情報デザイン学科		
	システム数理学科 （2 年次編入の場合：情報科学科）		
計			若干名

※先進工学部・・・機械理工学科航空理工学専攻、先進工学部大学院接続型コースの募集はありません。

【編入学［高等専門学校推薦］】

学　部	学　科		募集人員
先進工学部※	生命化学科	編入年次 3 年次（ただし、認定単位数および内容を勘案して 2 年次となる場合があります。） 単位認定方法 出身校において修得した科目、単位数を本学カリキュラムと照合し個別に単位認定を行います。	若干名
	応用化学科		
	環境化学科		
	応用物理学科		
	機械理工学科機械理工学専攻		
工学部	機械工学科		
	機械システム工学科		
	電気電子工学科		
建築学部	まちづくり学科		
	建築学科		
	建築デザイン学科		
情報学部	情報通信工学科		
	コンピュータ科学科		
	情報デザイン学科		
	システム数理学科 （2 年次編入の場合：情報科学科）		
計			若干名

※先進工学部・・・機械理工学科航空理工学専攻、先進工学部大学院接続型コースの募集はありません。

試験日時・選考方法

（1）試験日時

2023 年 11 月 25 日（土）

（2）選考方法

【編入学】

書類審査ならびに筆記試験・面接を行い、多面的・総合的に評価・判定します。

学部・学科		選考方法	科目
先進工学部	生命化学科・応用化学科・環境化学科	「書類審査」「面接」「筆記試験」	「数学」「化学」「小論文」各 100 点
	応用物理学科・機械理工学科		「数学」「英語」「物理」各 100 点
工学部	機械工学科・機械システム工学科・電気電子工学科		
建築学部	まちづくり学科・建築学科・建築デザイン学科	「書類審査」「面接（口述試験（注）を含む）」「筆記試験」	「数学」「英語（TOEIC®L&R）」各 100 点
情報学部	情報通信工学科・コンピュータ科学科・情報デザイン学科・システム数理学科（情報科学科）	「書類審査」「面接」「筆記試験」	

（注）建築学部出願者は、面接の際に建築設計や計画・都市・歴史・構造・材料・建築設備・生産など建築・都市に関する分野で過去に自身が最も精力的に取り組んだ課題演習や実験・実習ならびに課外活動等に関するレポートを用意し、内容を説明していただきます。

【編入学［高等専門学校推薦］】

書類審査、面接（口述試験（注）を含む）により多面的・総合的に評価・判定します。

（注）建築学部出願者は、面接の際に建築設計や計画・都市・歴史・構造・材料・建築設備・生産など建築・都市に関連する分野で、自分が最も精力的に取り組んだ課題演習や実験・実習ならびに課外活動等に関するレポートを用意し、内容の説明をしていただきます。

2 出願

出願資格

【編入学】

次のいずれかに該当する方	編入年次	単位認定方法
①4 年制大学を卒業した方または 2024 年 3 月卒業見込みの方	3 年次（ただし、認定単位数および内容を勘案して 2 年次となる場合があります。）	出身校において修得した科目、単位数を本学カリキュラムと照合し個別に単位認定を行います。
②短期大学を卒業した方または 2024 年 3 月卒業見込みの方		
③高等専門学校を卒業した方および 2024 年 3 月卒業見込みの方		
④4 年制大学に 2 年以上在籍し*、かつ 62 単位以上を修得した方または修得見込みの方		
⑤4 年制大学に 2 年以上在籍し*、かつ 40 単位以上 62 単位未満を修得した方または修得見込みの方	2 年次	

（注 1）建築学部を志望する場合は、志望学科に関連がある系列の学部・学科に在籍しているまたは在籍していた方に限ります。
（注 2）編入学試験においての編入年次は卒業までの最短期間での入学年次になり、最短期間での卒業を保証するものではありません。単位認定の状況や履修状況により卒業までに年数を要する場合もあります。
（注 3）編入学における最長在学年限は、3 年次編入学の場合は 4 年間、2 年次編入学の場合は 6 年間になります。
（注 4）上記の出願資格・条件①～⑤において「見込み」で受験し、合格して入学手続を完了した場合であっても、結果として出願資格が満たされなかった場合は入学を許可しません。
＊在籍期間に「休学」は算入できません。
※外国籍の方は、「出入国管理及び難民認定法」（昭和 26 年政令第 319 号）において、大学入学に支障のない在留資格を有することが条件となります。詳細は「入学手続」（18 ページ）を参照してください。

【編入学［高等専門学校推薦］】

次のいずれかに該当する方	編入年次	単位認定方法
①高等専門学校を 2024 年 3 月に卒業見込みの方で、志望学科と同系列の学科に在籍している方。 ②出身学校長が責任をもって推薦できる方で、人物、学力ともに優れていると認める方。	3 年次（ただし、認定単位数および内容を勘案して 2 年次となる場合があります。）	出身校において修得した科目、単位数を本学カリキュラムと照合し個別に単位認定を行います。

（注 1）編入学試験においての編入年次は卒業までの最短期間での入学年次になり、最短期間での卒業を保証するものではありません。単位認定の状況や履修状況により卒業までに年数を要する場合もあります。
（注 2）編入学における最長在学年限は、3 年次編入学の場合は 4 年間、2 年次編入学の場合は 6 年間になります。
（注 3）本学を第一志望とする者が対象です。他大学および本学その他選抜との併願はできません。

出願期間

インターネットによる出願登録期間	検定料納入期間	出願書類提出期間
2023年10月2日（月）10：00～ 10月13日（金）21：00まで	2023年10月2日（月）10：00～ 10月13日（金）23：59まで	2023年10月2日（月）10：00～ 10月13日（金）消印有効

インターネットによる出願登録の完了後、検定料の納入と出願書類の提出が必要となりますので、期限に間に合うよう、余裕をもって出願してください。

出願手順

1．工学院大学マイページの登録
次ページの「工学院大学マイページの登録」を参照し、本学ホームページ（https://www.kogakuin.ac.jp/）にアクセスしてインターネット出願受付ページからマイページの初回利用者登録へ進んでください。登録完了後、個人情報・証明写真の登録を行います。
事前に登録している場合はマイページにログインしてください。

2．出願登録・インターネット出願確認票を印刷
個人情報・顔写真の登録後、マイページ内の出願登録に進み、出願事項を登録します。
●入試種別の選択　●志望学部・学科／受験科目／試験会場の選択
出願登録後、「インターネット出願確認票の表示」をクリックし、「インターネット出願確認票」を印刷します。

3．入学検定料の支払い方法を選択
登録完了画面に入学検定料のお支払い時に必要となる番号が表示されます。番号を印刷または間違いなくメモしてください。9ページの「入学検定料の支払い方法」を参照し、選択した支払い機関で入学検定料をお支払いください。

4．出願に必要な書類を郵送する
入学検定料の支払い終了後、10ページまたは11ページの「郵送が必要な出願書類」を参照し、必要書類を工学院大学に郵送（出願締切日の消印有効）します。

5．受験に必要な書類を印刷する
出願後、所定の期日以降に受験票と写真票を印刷できるようになります。
14ページの「受験票と写真票の印刷」を参照し、試験当日までに準備してください。

注意　入学検定料の支払い前なら、登録内容を再入力できます。
インターネット出願登録後でも、入学検定料を支払う前であれば、登録内容を入力し直すことが可能です。
印刷した「インターネット出願確認票」で出願内容を確認の上、検定料をお支払いください。支払い後に入力ミスに気付いた場合など、不明な点があれば、工学院大学アドミッションセンターにお問い合わせください。

【編入学［高等専門学校推薦］】WEB出願パスワード：kute1887

編入学［高等専門学校推薦］の出願者は、マイページの登録完了後、出願登録時に入試種別の選択画面で入力してください。

工学院大学マイページの登録

出願にあたって、工学院大学マイページへの登録が必要になります。出願登録を行う前にマイページから個人情報の登録と、証明写真の登録を行ってください。

1．初回登録

マイページログイン画面から「マイページを初めてご登録の方」を選択して、メールアドレスの設定とパスワードの設定をしてください。メールアドレスの登録が完了すると登録したメールアドレス宛に「マイページ利用者登録確認メール」が届きます。24 時間以内に指定の URL にアクセスし、パスワードを設定して利用者登録を完了してください。

以後、設定したメールアドレスとパスワードを入力して、マイページへのログインが可能となります。

2．個人情報の登録

個人情報の入力項目に従って、入力を行ってください。

なお、入力した氏名は入学した場合、学籍上の氏名として扱います。

※氏名は住民票に記載の本名を入力してください。外国籍の場合は、日本名も住民票に登録している場合は日本名を用いて構いませんが、すべての出願書類を同一の氏名で統一してください。

※入学検定料支払い後の入力内容の変更はできません。

3．証明写真（顔写真）の登録

登録手順に従って、証明写真データをアップロードしてください。

証明写真は、ネット出願確認票への出力と試験当日の本人照合に利用します。

※入学後に学生証として使用する写真は、入学手続時に別途登録が必要となります。

※制服、私服など服装の指定はありません。

※入学検定料支払い後の証明写真の変更はできません。

・ファイル形式：JPEG、PNG
・ファイルサイズ：100 KB～5 MB
・直近 3 カ月以内に撮影したもの
・カラー写真（白黒不可）、上半身、正面、無帽、背景なし、枠なし

4．マイページの各種機能

マイページでは出願登録のほかに、本学からの受験に関するメッセージの受信や各種手続スケジュールの管理、下記の確認・照会を行うことができます。

出願状況照会	入学検定料の納入状況の確認ができます。
WEB 受験票照会	受験番号や試験会場などを確認することができます。
合否結果照会	受験した入学試験の合否結果の確認ができます。
入学手続	合格者は必要事項の入力や、必要書類のダウンロードを行うことができます。

入学検定料の支払い方法

入学検定料	33,000 円

詳しい支払い方法は、登録完了画面、または申込確認画面にてご確認ください。

コンビニエンスストア	セブン - イレブン、ローソン、ファミリーマート、ディリーヤマザキ、ニューヤマザキデイリーストア、ミニストップ、セイコーマートでお支払い可能です。 ※コンビニエンスストアを利用の場合は現金で 30 万円までの支払いとなります。
ＡＴＭ	Pay-easy 対応 ATM にてお支払いください。 ※ゆうちょ銀行・銀行 ATM を利用する際、現金で 10 万円を超える場合はキャッシュカードが必要です。
クレジットカード	クレジットカードでの支払いは登録と同時に決済となりますので、出願内容に誤りがないか決済前にもう一度確認してください。
ネットバンキング	登録完了画面の「ネットバンキングで支払い」ボタンをクリック。 利用したい金融機関を選択し、ネットバンキングサイトから検定料をお支払いください。 ※事前にインターネットバンクの利用手続きが必要です。
サービス利用料について	検定料のほかに、サービス利用料が必要です。登録時にご確認の上、各自お支払いください。 複数回登録する場合、サービス利用料がそれぞれ必要となります。

≪自然災害による災害救助法適用地域の特例措置申請について≫

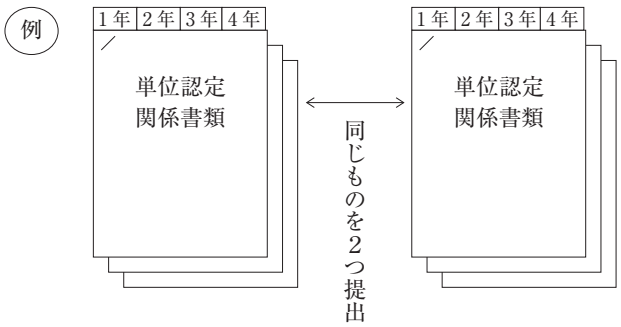
自然災害による災害救助法適用地域に対する特例措置申請者は、
本学ホームページ（https://www.kogakuin.ac.jp/admissions/saigai.html）に掲載の申請用紙を印刷して記入し、他の必要書類・出願書類とともに送付してください。また出願の際、正規の入学検定料を振り込んでください。申請が受理された場合、5 月上旬ごろに入学検定料を返還します。なお特例措置の対象となるのは、日本学生支援機構の災害救助法一覧に掲載されている「1 年以内の自然災害による災害救助法の適用地域」のみとなりますので、ご注意ください。
※申請書類の審査の結果、特例措置の対象とならなかった場合、入学検定料は返還しません。
※申請用紙の提出期日は、出願締切日（消印有効）とします。

郵送が必要な出願書類

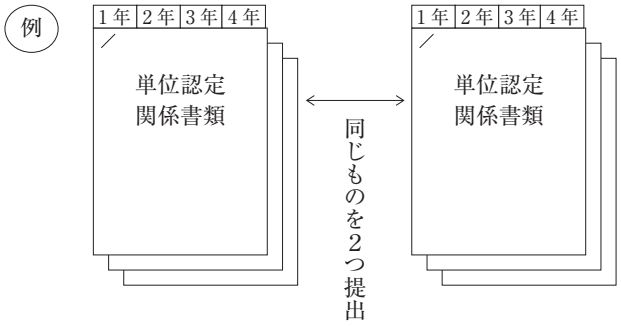
インターネット出願登録・入学検定料の支払い完了後、すみやかに宛名ラベルを印刷し、封筒表面（市販の角 2 サイズの封筒を各自で用意してください）に貼り付けるか、または下記住所を記載の上、郵便局窓口から「簡易書留速達」扱いで以下の書類を送付してください（※出願締切日の消印有効）

送付先住所	〒163-8677　日本郵便株式会社　新宿郵便局　私書箱第 13 号（東京都新宿区西新宿 1-24-2） 工学院大学　アドミッションセンター　宛

【編入学】

提出書類	
インターネット出願確認票	入力内容を印刷したもの。ただし、印刷できない場合は、 ①出願した入試種別②試験日③志望学科④登録番号⑤出願者氏名（フリガナ） ⑥住所⑦電話番号を記入した紙を送付してください。
志願者調書	23 ページの用紙に記入してください。 ※本学ホームページ掲載の様式に文字入力して印刷したものでも提出を認めます。
志望理由書	25 ページの用紙に記入してください。 ※本学ホームページ掲載の様式に文字入力して印刷したものでも提出を認めます。
在学証明書、退学証明書、在籍期間証明書、卒業見込証明書または卒業証明書	・出身校または在学校で 3 か月以内に発行されたもの。 ・外国（中国を除く）の大学を卒業した方で、日本語または英語の言語の証明書が提出できない場合は、公的機関から「原本が正しく翻訳されたものである」ことの認証を受けた翻訳を添付してください。
	【中国の大学を卒業した方】 ・卒業した大学が発行した卒業証明書の原本。（公証書も必要） これに公的機関（大使館・領事館等）で証明された日本語の訳文原本を添付してください。 ※上記証明書の提出に加え、CHSI（中国高等教育学生信息網）へ認証申請 （英文または中文の認証書に限る）を必ず行ってください。詳細は 13 ページを参照してください。
成績証明書	・出身校または在学校で 3 か月以内に発行されたもの。 ・4 年制大学在籍者または卒業見込みで出願された方は、成績証明書とは別に「単位修得見込証明書」（現在履修中の科目名・単位数がわかるもの。（例）履修登録表）も提出してください。 ・外国（中国を除く）の大学を卒業した方で、日本語または英語の言語の証明書が提出できない場合は、公的機関から「原本が正しく翻訳されたものである」ことの認証を受けた翻訳を添付してください。
	【中国の大学を卒業した方】 ・卒業した大学が発行した成績証明書の原本（公証書も必要） これに公的機関（大使館・領事館等）で証明された日本語の訳文原本を添付してください。 ※上記証明書の提出に加え、CHSI（中国高等教育学生信息網）へ認証申請 （英文の認証書に限る）を必ず行ってください。詳細は 13 ページを参照してください。
単位認定関係書類	・講義要項（シラバス等、講義内容のわかるもの）のうち、該当ページ（成績証明書、単位修得見込証明書に記載されている科目名のページ）を各 1 部ずつコピーしたものを 2 組提出してください（A4 片面プリント）。  ・各科目の修得した学年が分かるように（学年別に見出しをつける・学年別に冊子を分ける等をして）提出してください。 ・海外の大学に在籍または卒業した方は日本語訳文を添付すること。 ・中国の大学出身者は公証書も添付してください。
TOEIC®（L&R）スコア証明書類 ※建築学部または情報学部の出願者のみ	TOEIC® Listening & Reading Test 公開テスト公式認定証（Official Score Certificate）または TOEIC® Listening & Reading Test IP テストスコアレポートのいずれかの原本。 試験日より過去 2 年以内に受験のもの。
住民票の写し	外国籍の方は提出してください。 氏名、出生年月日、男女の別、住所等の基本事項、国籍、在留資格、在留期間等の記載があり、 マイナンバーの記載がないものを提出してください。

【編入学［高等専門学校推薦］】

提出書類	
インターネット出願確認票	入力内容を印刷したもの。ただし、印刷できない場合は、 ①出願した入試種別②試験日③志望学科④登録番号⑤出願者氏名（フリガナ） ⑥住所⑦電話番号を記入した紙を送付してください。
志願者調書	23 ページの用紙に記入してください。 ※本学ホームページ掲載の様式に文字入力して印刷したものでも提出を認めます。
志望理由書	25 ページの用紙に記入してください。 ※本学ホームページ掲載の様式に文字入力して印刷したものでも提出を認めます。
志願者推薦書	本学所定の用紙（27 ページ）に記入したもの（開封厳禁）。 ※本学ホームページ掲載の様式に文字入力して印刷したものでも提出を認めます。
成績証明書	在学校で 3 か月以内に発行されたもの。
卒業見込証明書	在学校で 3 か月以内に発行されたもの。
単位修得見込証明書	現在、履修中の科目名・単位数がわかるもの（例）履修登録表
単位認定関係書類	・講義要項（シラバス等、講義内容のわかるもの）のうち、該当ページ（成績証明書、単位修得見込証明書に記載されている科目名のページ）を各 1 部ずつコピーしたものを 2 組提出してください（A4 片面プリント）。  ・各科目の修得した学年が分かるように（学年別に見出しをつける・学年別に冊子を分ける等をして）提出してください。
住民票の写し	外国籍の方は提出してください。 氏名、出生年月日、男女の別、住所等の基本事項、国籍、在留資格、在留期間等の記載があり、 マイナンバーの記載がないものを提出してください。

出願の注意事項

1．出願書類に不備のあるものは受付できません。
2．出願後の志望学科・専攻の変更は認められません。
3．一度納入された入学検定料は返還しません。ただし、次の事由に該当する場合は申請（別途様式あり）により返還することがあります。
①入学検定料を納入したが、出願しなかった場合
②出願が受理されなかった場合
③入学検定料を誤って二重もしくは過剰に納入した場合
上記の入学検定料返還申請理由に該当する場合は、「入学検定料返還願」を工学院大学アドミッションセンターに簡易書留で送付（返還請求受付締切日消印有効）し、返還が認められた場合は指定された口座に返還します。
ただし、返還請求受付締切日までに「入学検定料返還願」が提出できない場合、または提出書類の記載に不備、重大な誤りがある場合は、請求を受理いたしません（詳細は本学ホームページを参照ください）。
4．提出いただいた出願書類は返還いたしません。本学で責任を持って処分します。
5．出願時に健康診断書の提出は必要ありません。ただし、受験および就学上、特別の配慮を必要とする場合は、出願前に必ずアドミッションセンター（電話：03-3340-0130）にご相談ください。
6．外国籍の場合は、「住民票の写し」（氏名、出生年月日、男女の別、住所等の基本事項、国籍等、在留期間等の記載があり、マイナンバーの記載がないもの）を提出してください。
また、出願書類には住民票記載の本名を用いてください。日本名も同時に登録してある場合は、日本名を用いて構いませんが、すべての出願書類で氏名を統一してください。

中国「学位認証」申請について

中国の大学を卒業した方で【編入学試験】に出願する場合は、以下の書類を出願締切日までに直接大学に電子メールで送付されるように申込してください。申請手続は出願前に各自で行ってください。

■中国高等教育学生信息網（CHSI）手続方法

1．申請方法

CHSI の WEB サイト（https://www.chsi.com.cn/）アクセスし、出願締切日までに、電子認証報告メールが CHSI から直接工学院大学へ送信されるよう申請してください。

CHSI から直接本学に届くメールに限り有効です。出願者本人が受領し、工学院大学へ転送した認証書は無効となります。

（電子認証報告メール送信先）　e-mail　nyushi@kogakuin.ac.jp

〒163－8677　東京都新宿区西新宿 1－24－2　工学院大学アドミッションセンター　電話：+81－3－3340－0130

2．申請書類

大学本科の卒業者の場合以下（大学学部のもの）を提出してください。

①	大学学部の「学位認証書」（英文または中文のもの） ・「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」 ・「中国高等教育学位在线验证报告」
②	大学学部の「成績証明書」（英文のもの） ・「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」

※なお、上表②「成績認証書」は、CHSI 日本代理機構への発行申請も可能です。

〔CHSI 中国学歴・学籍認証センター日本代理機構　WEB サイト　http://www.chsi.jp〕

この場合も、出願締切日までに、電子認証報告メールが CHSI 日本代理機構から直接、工学院大学に送信されるよう申請してください。〔電子認証報告メール送信先：nyushi@kogakuin.ac.jp〕

出願者本人が受信した電子認証報告メールの転送は、出願書類として認められません。

■注意事項

1．出願期間内に認証書が本学に到着しない場合、当該試験は受験できませんのでご注意ください。
　なお、CHSI による認証書に加えて、大学の卒業証明書・成績証明書を出願時に提出する必要があります。出願書類の詳細は、出願書類の記載ページを確認してください。

2．合格後であっても、認証書が無効な場合は、入学を許可しません。

3．出願者が認証申請申込をしてから本学に認証書が到着するまで約 1 か月を要します。また、中国国内の祝祭日期間や認証書発行に関係する学校の休暇期間等の状況を考慮した上で、余裕をもって申請してください。

受験票と写真票の印刷

1．受験票・写真票

受験票と写真票は出願後、マイページまたは本学ホームページ（https://www.kogakuin.ac.jp/）の「Web 受験票」より印刷（A4 用紙縦向きでカラー、白黒どちらでも可）してください。受験票と写真票の郵送は行いません。

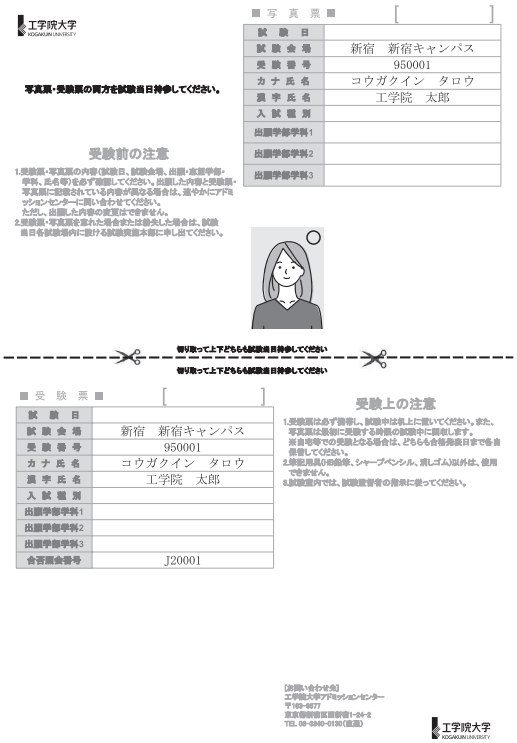
なお、Web 受験票の発行日は、出願締切日以降に本学ホームページにてお知らせします。

（Web 受験票：https://www.kogakuin.ac.jp/admissions/requirement/web_entry.html）

受験票と写真票は切り取り線で切り取って、試験当日は必ずどちらも一緒に持参してください。

写真票は試験当日に試験監督が回収します。受験票は、合格発表日まで各自保管してください。

〔受験票イメージ〕



2．受験票・写真票が確認できない場合

試験日 3 日前になっても受験票の内容確認が出来ない場合は、アドミッションセンター（電話：03-3340-0130）にお問い合わせください。

3．受験票・写真票が印刷できない場合

試験当日は試験開始時間の 1 時間前に入試会場にお越しください。本人確認書類（学生証等）と「Web 受験票」（印刷またはスマートフォン等での提示）を持参し、入試本部にその旨を申し出てください。仮受験票・写真票交付所で仮受験票・写真票を交付します。紛失した場合も同様です。

3 試験

試験場

工学院大学新宿キャンパス
最終的な試験場については、WEB 受験票で確認してください。

試験時間

【編入学】

学部・学科	開場時間	集合時間	筆記試験			昼食・休憩	面接控室集合時間	※面接
生命化学科 応用化学科 環境化学科	9：00	9：30	小論文（40 分） 9：50〜10：30	化学（40 分） 10：50〜11：30	数学（40 分） 11：50〜12：30	12：30 〜14：00	14：00	14：30 〜16：30
機械理工学科 機械工学科 機械システム工学科	10：00	10：30		数学・物理・英語（90 分） 11：00〜12：30				
応用物理学科 電気電子工学科	10：00	10：30		数学・物理・英語（90 分） 11：00〜12：30				
建築学部 情報学部	10：50	11：20			数学（40 分） 11：50〜12：30			

※終了時間は面接の順番、時間の関係で個人により異なります。

【編入学［高等専門学校推薦］】

開場時間	集合時間	昼食・休息
13：00	14：00	14：30〜16：30

※終了時間は面接の順番、時間の関係で個人により異なります。

受験上の注意

1. 受験票は必ず携帯し、試験中は机上に置いてください。写真票は最初に受験する時限の試験開始後に回収しますので、切り取り線で切り取った状態で、机上に置いてください。
2. 筆記用具（HB 程度の黒鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り）以外は、使用できません。
3. 下敷は机の状態により本学で貸与するもの以外は使用できません。
4. 所定の教科・科目数を受験しない場合、入試判定の対象とならず、失格となりますので十分注意してください。
5. キャンパスへ入構の際は、必ず受験票を提示してください。受験票・写真票を忘れた場合は入試本部に申し出てください。また、当日紛失した場合にも入試本部に申し出てください。
6. 不正行為については厳正に対処します。

7．試験当日の詳細は試験 1 週間前までにマイページのお知らせまたは登録されたメールアドレス宛に通知します。
8．受験生への宿泊のあっせんは行いません。
9．試験場には付添父母等の控室はありません。
10. 入試当日、試験場付近での合否情報・電子郵便等の手続きの勧誘および弁当販売等は、本学とは一切関係ありません。
大学関係者を装って、合否連絡を理由に、受験生から住所・氏名・電話番号等の個人情報を取得、手数料を請求される被害が発生しています。本学関係者が入学試験場や最寄り駅周辺で、合否電報等の受付、チラシの配布、各種勧誘などを行うことは一切ありません。
11. 体調不良等について
体調不良の方は、試験場に入構できません。なお、試験場に来られた場合でも、発熱や咳を繰り返すなどの体調不良が見られた場合には、受験中止のお願いをさせていただくことがあります。
詳細は本学ホームページをご確認ください。

不測の事態（感染症・自然災害等）による入学試験の対応

不測の事態（感染症・自然災害等）により入学試験の実施に変更が生じる場合は、ホームページ（https://www.kogakuin.ac.jp/）等でお知らせいたします。

4 合格発表

合格発表日

2023 年 12 月 1 日（金）

合格発表方法

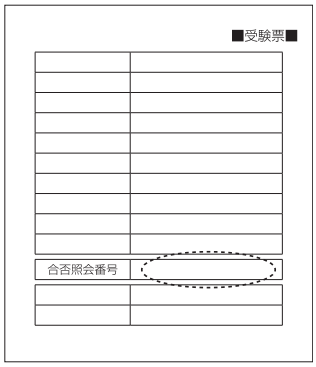
2023 年 12 月 1 日（金）付で、入試判定結果を発送します。
また、本学ホームページ（https://www.kogakuin.ac.jp/）でも、確認できます。
本学内での掲示による発表は行いません。また、電話による入試判定結果の問い合わせには応じません。

オンライン合格発表

1．合格発表日時および掲載期間
合格発表日の 10 時よりサービス開始となります。
① 発表直後は、アクセスが集中することにより表示に時間がかかる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
② 電話による操作方法および合否の問い合わせには応じられません。

2．操作方法
① マイページまたは本学ホームページ（https://www.kogakuin.ac.jp/）から合格発表用サイトにアクセスしてください。
② 画面の案内に従い、オンライン合格発表画面に進んでください。
入試種別を選択し、合否照会番号、生年月日を入力します。
※合否照会番号は受験票・受付票の下部に記載されています。

（受験票イメージ）



5 入学手続

入学手続

入学手続の詳細については、合格後に案内する「入学手続のしおり」にて必ずご確認ください。期間内に手続きを完了していない場合、入学は許可されません。
なお、納入された入学時納入金のうち入学金については、いかなる理由があっても返還できません。学費等については、2024 年 3 月 31 日（日）までに本学指定の入学辞退届を提出した場合に限り（締切日消印有効）、返還いたします。詳細は、合格後に案内する「入学手続のしおり」をご覧ください。
学費等の延納については原則として認めません。

1．入学手続き締切日
　2023 年 12 月 15 日（金）　締切日収納印・消印有効
2．納入金額
　詳細については「学費等明細表」を（19 ページ）を参照してください。
3．入学手続書類
　詳細については、合格後に案内する「入学手続のしおり」にてご確認ください。

［外国籍で入学を希望する場合］
・入学時に「出入国管理および難民認定法」（昭和 26 年政令第 319 号）において大学入学に差し支えのない在留資格を有する方が対象となります。
　また、在留資格認定、在留資格変更、在留期間更新等の許可が認められなかった場合、入学資格を失い入学許可は取り消しとなりますので十分ご注意ください。なお、提出された書類に虚偽の記載があった場合、または偽造が発見された場合、入学を許可しません。
・本学に合格し、入学後在留資格の取得または更新の手続きができるかどうか、疑問がある場合は、あらかじめ入国管理局に確認をしてから出願をしてください。

高等教育の修学支援新制度（授業料減免、給付型奨学金）

高等教育の修学支援新制度（授業料減免、給付型奨学金）の採用候補者の方は、入学後、学生支援課へ採用候補者決定通知を提出してください。

学費等明細表

■ 2年次編入（先進工学部）

		入学時納入金	後期納入金	初年度納入金総額
学費	入学金	※250,000円	―	※250,000円
	授業料	500,000円	500,000円	1,000,000円
	実験実習料	60,000円	60,000円	120,000円
	施設設備料	160,000円	160,000円	320,000円
	小計	970,000円	720,000円	1,690,000円
諸経費	後援会費、自治会費、傷害保険料等	40,120円	―	40,120円
合計		1,010,120円	720,000円	1,730,120円

■ 2年次編入（工学部・建築学部・情報学部）

		入学時納入金	後期納入金	初年度納入金総額
学費	入学金	※250,000円	―	※250,000円
	授業料	500,000円	500,000円	1,000,000円
	実験実習料	50,000円	50,000円	100,000円
	施設設備料	160,000円	160,000円	320,000円
	小計	960,000円	710,000円	1,670,000円
諸経費	後援会費、自治会費、傷害保険料等	40,120円	―	40,120円
合計		1,000,120円	710,000円	1,710,120円

■ 3年次編入（先進工学部）

		入学時納入金	後期納入金	初年度納入金総額
学費	入学金	※250,000円	―	※250,000円
	授業料	500,000円	500,000円	1,000,000円
	実験実習料	70,000円	70,000円	140,000円
	施設設備料	165,000円	165,000円	330,000円
	小計	985,000円	735,000円	1,720,000円
諸経費	後援会費、自治会費、傷害保険料等	38,930円	―	38,930円
合計		1,023,930円	735,000円	1,758,930円

■ 3年次編入（工学部・建築学部・情報学部）

		入学時納入金	後期納入金	初年度納入金総額
学費	入学金	※250,000円	―	※250,000円
	授業料	500,000円	500,000円	1,000,000円
	実験実習料	60,000円	60,000円	120,000円
	施設設備料	165,000円	165,000円	330,000円
	小計	975,000円	725,000円	1,700,000円
諸経費	後援会費、自治会費、傷害保険料等	38,930円	―	38,930円
合計		1,013,930円	725,000円	1,738,930円

注意
1. 後期分学費の納入期限は入学後の10月です。
2. ※印は初年度のみの納入金です。
3. 4年次前期に同窓会費10,000円、校友会費20,000円を徴収します。
4. 諸経費等には、後援会および自治会の入会金、会費ならびに学生教育研究災害保険等が含まれます。なお、校友会費は既会員（本学園出身者）は免除となります。

6 その他

ノート PC の必携

工学院大学では、大学の授業や普段の学習を行うために、Windows が搭載されたノート PC を用意していただきます。
詳細については、合格後に案内する「入学手続のしおり」で確認してください。

入学後のキャンパスと住まい

入学後の通学キャンパス
原則、対面授業を 1・2 年生は八王子キャンパス、3 年生は新宿キャンパスで行います。
4 年生は所属する研究室により主に使用するキャンパスが分かれます。遠隔授業は場所を選ばず受講可能です。

学生寮・アパート・マンション等
立地条件・周辺環境・利便性・経済的条件面等において、良質で安心な住居に住めるように、多くの家主さんや企業と提携して、推薦学生寮、推奨アパート・マンションを紹介しています。希望者は、合格後に案内する「入学手続のしおり」で問い合わせ先、申し込み方法をご確認ください。また、インターネット上でも確認できます。
（https://www.kogakuin.ac.jp/student/campuslife/apart.html）

7 工学院大学の個人情報の取扱い

工学院大学（以下「本学」という）は、個人の人格尊重の理念のもとに個人情報の重要性を認識し、「プライバシーポリシー（個人情報保護方針）」「学校法人工学院大学個人情報の保護に関する規程」を定め、入学試験出願者から取得した個人情報を厳重に管理・保管し、以下の［利用目的］のために利用します。
なお本学では、［利用目的］のために、業務委託先に個人情報の取り扱いを委託する場合があります。業務委託先に対しては、契約等により個人情報の適切な管理を義務付けています。

［利用目的］
（1）入試統計作成のため
（2）入試業務上必要な書類の郵送、電話、電子メール等での連絡のため
（3）入学試験の出願処理、試験実施、入学手続き等に関わる業務のため
（4）官公庁等の求めに応じ、または官公庁等への提供が必要な場合に、個人情報を統計的に処理するのに必要な業務を行うため
（5）志願者本人への連絡ができなくなった場合の緊急連絡のため
（6）学校長および事業所代表者の推薦を必要とする入学試験について、判定結果を学校長および事業所代表者に対し通知するため

次の場合にあっては、上記 （1）～（6）にかかわらず、個人情報を利用・提供することがあります。

1..法令に基づく場合
2..人の生命、身体または財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
3..公衆衛生の向上または児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
4..国の機関もしくは地方公共団体またはその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
5..当該個人情報を学術研究の用に供する目的で取り扱う必要があるとき（当該個人情報を取り扱う目的の一部が学術研究目的である場合を含み、個人の権利利益を不当に侵害するおそれがある場合を除く）。
6..学術研究機関等に個人データを提供する場合であって、当該学術研究機関等が当該個人データを学術研究目的で取り扱う必要があるとき（当該個人データを取り扱う目的の一部が学術研究目的である場合を含み、個人の権利利益を不当に侵害するおそれがある場合を除く）。

［個人情報の取扱いに関する お問合せ先］
学校法人 工学院大学　総務・人事部　総務課　TEL03-3342-1211

8 安全保障輸出管理について

工学院大学（以下「本学」という）では、国際的な平和及び安全の維持に寄与することを目的として、「外国為替及び外国貿易法（外為法）」に基づき「学校法人工学院大学安全保障輸出管理規程」を定め、技術の提供や貨物の輸出を行っています。本学で研究を行う場合には、同法令に従うことが求められますのでご留意ください。
※安全保障輸出管理制度の詳細については以下を参照してください。
　経済産業省　https://www.meti.go.jp/policy/anpo/index.html

＊受験番号

2024年度工学院大学
編入学志願者調書

フリガナ	
氏　　名	
志望学部学科	

学　　歴	
年　月	都道府県　立
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	
職　　歴	
年　月	入　社
年　月	
年　月	
年　月	
現勤務先	
名　　称	
所在地	〒　　電話　（　　）
職　　種	
役職等	

注1）履歴は、学歴（高等学校等卒業以降）、職歴などについて記入してください。
注2）現勤務先は、現在就職している場合に記入してください。

2024年度　工学院大学
志望理由書

＊受験番号

フリガナ	
氏名（漢字または英字）	
学校名	
志望学部学科	

本学を志望した理由
本学科・専攻を志望した理由
得意科目
長所
短所
特技・趣味・学校クラブ活動

＊

＊面接者		

＊欄は記入しないでください。

2024年度 工学院大学編入学（高等専門学校推薦）
志 願 者 推 薦 書

＊受験番号

年　　月　　日

工 学 院 大 学
学長　伊藤　慎一郎　殿

高等専門学校名
学 校 長 名　　印

記載責任者
電 話 番 号

下記の者は、貴大学推薦入学に適格であることを認め推薦いたします。

記

フリガナ 氏　　名		年　　月　　日生	男・女
志望学部 学　　科	学部　　学科		
推薦理由			
人物・性格の所見			